

先帝陛下は

我が國にしげり合ひけりとつ國の

草木の苗もおほしたつれば

と仰せられて、異邦の文明を採つて以て我が文化を翼賛せしむべき大きな思召があり、

又

ひらけゆくときにいよ／＼仰がれぬ

ひじりの御代の高きをしへは

と仰せられて、過去の文明を非常に敬慕推賞遊ばされて居る、又

國といふくにの鑑となるばかり

みがけますらを大和魂

と仰せられて我が國の天職を告示しになつて居る。決して西洋に盲従したり、又猥りに排斥するのではなくして、國といふ國のかゞみとなるといふ萬邦の模範を以て任じ

なければならぬ。即ち嘗て日蓮が

我が日本國は一圓浮提の内月氏漢土にもぐすれ、八萬の國にも超えたる國ぞかし。
(神國王御書)

日は東より出てて西を照す。
(願佛未來記)

と言ひしこの大理想と同一の意味を告示しになつて居るのであります。先帝の聖旨も日蓮の教訓も皆な同じ所にあると思ひます。それには餘程眞面目に、又鮮明なる理解を尊んで行かなければならぬ、斯の如く思想の問題になつて來ては、政策でもいかんければごま化してもいがぬ、所謂日蓮の言ひしが如く、今日は鬪諍堅固、白法隱没の時であるから、これは最も鞏固なる思想、鞏固なる教義を確立して、さうして所謂「焙烙干に榎一つなるべし」と言つたが如く、様々の誤れる思想などは焙烙を碎くが如くにボン／＼と破つてやらなければいかぬ。何でもない思想が出てくる度に一々まごつくやうな事ではいかぬ、私は今日この時機に際して、殊に法華經に説かれたる、